

中央材料室業務特記仕様書

埼玉県立循環器・呼吸器病センターの中央材料室及び検査受付業務（中央材料室部門）の処理については、委託業務共通仕様書に基づくもののほか、この特記仕様書の定めるところによる。

この特記仕様書は、委託業務の概要を示すものであって、状況に応じてここに記載されていない事項及び医療業務上甲が依頼した事項についても、誠意をもって行うものとする。

1 委託業務の内容

当センターの診療（診断、治療、処置）に伴う滅菌物の安全管理と品質保証を目的に次の業務を委託する。

A病棟4階、3階B病棟、3階C病棟、4階B病棟、4階C病棟、3階東病棟、3階西病棟、4階東病棟、4階西病棟（以下「各病棟」という）、ICU、RCU、CCU、手術室、外来・救急、外来化学療法室、腎・透析センター、放射線診断・治療（血管造影室、カテーテル等）、内視鏡及び検査技術部の各部門から返却される物品の回収、検品、洗浄、滅菌、保管、供給作業等を業務とする。但し、診療材料室における在庫管理、消費管理業務については除外する。

（1）滅菌等に係る業務

ア 返却された汚染物の検品、整理、仕分け

（ア）各セット内の必要用品、数量の確認

（イ）洗浄工程に至る整理、仕分け

イ 各種セット組立

各病棟、外来・救急での日常使用される鉗子セット、処置検査セット（縫合セット等）、特殊検査セット（放射線検査等）

ウ 物品素材による適切な洗浄、滅菌

金属物、ガラス、プラスチック、ゴム等における洗浄、滅菌方法の選択と実施

エ 医療材料の作成

オ 各病棟、外来・救急からの定時、臨時の請求に対する対応

カ アテストの作成及び判定

キ 手術ケースカート作成（基準メニューのセット組）

ク 手術終了後の器械回収

ケ 器材の適切な品質管理と修理

（ア）サビ、汚れ、破損、作動不良、剪刀類の切れ味、鉗子類のあわせ、その他不具合の有無の確認

（イ）器材等の付属品、ネジ等の破損、紛失の有無の確認

（ウ）上記により不具合があったものにかかる一覧の作成

(エ) 委託者と協議のうえ必要に応じて修理を実施

* 中央材料室設置備品、機器構成は下記が前提となる。

a	高圧蒸気滅菌装置	2 台
b	低温プラズマ滅菌装置	1 台
c	過酸化水素ガス滅菌装置	1 台
d	洗浄装置、純水製造装置	1 式
	(ジェット式超音波洗浄装置 1 台、ウォッシャーディスインフェクター 2 台、RO水製造装置 1 台)	
e	超音波洗浄装置一式	1 台
f	バックシーラー	2 台
g	恒温器	1 台
h	乾燥機	2 台
	(乾燥機・チューブ乾燥機)	
i	器械戸棚 (滅菌済器械用)	1 2 台
j	器械戸棚 (予備器械用)	2 台
k	アテスト判定機	5 台
	(高圧蒸気滅菌用 2 台・過酸化水素ガス滅菌用・低温プラズマ滅菌用・ホルマリン滅菌用)	
l	作業台	8 台
m	エレクターシャルフ	1 5 台

※ 契約期間中に、滅菌装置等の機器の変更が見込まれます。

(2) 搬送及び回収等に係る業務

ア 滅菌物のワゴンカートによる回収 (各病棟、ICU治療棟、CCU・SCU治療棟、腎・透析センター、外来・救急及び血管造影室等)

イ 滅菌物の病棟への配送

(3) 作業室に係る業務

ア 流し台の清掃及び各棚の上拭き

イ リネン類の区分と整理

ウ 医療廃棄物の適切な取り扱い

(4) 手術に係る業務

ア 手術準備として次の業務を行う。

(ア) 予定手術に応じた器材のセット組み及び滅菌

(イ) 予定手術に応じたリネン衛生材料の滅菌

イ 手術終了後、次の業務を行う。

(ア) 器械・器具類の洗浄 (感染症を含む) ・乾燥及び検品

(イ) 機器等の滅菌保管作業

(5) 機器の管理及び運転

ア 運転操作前に毎回清掃を実施

- イ 運転状況及び異常の有無の確認
 - ウ 毎日の各種滅菌器の運転状況の記録及び運転報告書の作成
 - エ 各種滅菌器・洗浄器等の月 1 回の自主点検の実施
 - オ その他
- 機器類の修理点検等を実施する際の立会い

(6) 窓口業務

- ア 各部門からの臨時請求に対する対応

(7) 履行状況報告及び検査

- ア 業務履行状況にかかる定期報告の実施
- イ 業務に支障が生じている時の速やかな状況報告の実施
- ウ 上記イについて疑義が生じる場合の甲による検査の実施

2 器材等に係る費用の負担

サプライエイドの教育、訓練に必要な研修用器材、資材（器材）の費用は乙の負担とし、甲は、これらの所有権をはじめとするすべての権利が乙にあることを確認する。

乙が提供する器材の修理、維持及び新品への交換等に係る費用は、すべて乙の負担と責任において行うものとする。

3 業務実施日及び時間

(1) 業務実施日

月曜日から金曜日までとする。

※業務を要しない日は、土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、12月29日から翌年1月3日までの日とする。業務を要しない日が連続して5日以上続く場合、その期間のうちの1日について、午前9時00分から午後1時00分まで業務を実施する。

(2) 業務実施時間

午前9時00分から午後5時45分までとする。

(3) 時間外業務

午後5時45分から1時間延長し、2名で対応する。

4 その他

乙は、本業務を円滑に遂行するため、業務従事者の中から業務責任者を選任し配置しなければならない。また、業務従事者に「第一種滅菌技師」または「滅菌消毒業務受託責任者」の資格を有するものを1名以上配置するとともに、業務の円滑な遂行に必要な人員を配置するものとする。